

2009年9月11日
 東レ株式会社

業界最薄で柔軟性を有するオンデマンド印刷が可能な 金属対応UHF帯ICタグの本格販売を開始

東レ株式会社(本社:東京都中央区、社長:榊原 定征、以下「東レ」)は、このたび、金属対応でありながら薄型で柔軟性を有するオンデマンド印刷が可能なUHF帯ICタグを開発し、本年9月より本格販売を開始します。

本製品の特長は以下の通りです。

- ・金属製品貼り付け時にも通信(約2m)が可能
- ・柔軟性があり、幅広い対象物に貼り付け可能
- ・UHF帯金属対応ICタグで業界最薄(約1.4mm)を実現*
- ・ラベルプリンターが使用でき、オンデマンド印刷が可能**

UHF帯ICタグは、長距離通信、複数一括読み取りが可能なことから、流通業界をはじめとする様々な分野で活用が広がっています。しかし、貼り付ける対象物の影響を受けやすく、特に金属に貼り付けた場合、発生する渦電流や反射波の影響、インピーダンス不整合などの課題があり、ほとんど通信が不可能となる弱点がありました。これまでは、ICタグと金属の距離を離すことで金属の影響を低減してきましたが、そのための各種加工によって柔軟性が損なわれる他、厚みが数mm～10mmと厚くなってしまふことから、柔軟かつ薄型の金属対応ICタグの製品化が要望されていました。

今回東レは、長年培ってきた独自の材料技術、フィルム技術、加工技術を融合した特殊機能フィルムを新たに開発することで上記の課題をブレイクスルーし、厚さ1.4mm(従来品の1/5以下)という業界最薄のUHF帯金属対応ICタグの開発に成功しました。また、柔軟性素材を適用することで、曲面への貼り付けを可能にしました。さらに、従来のUHF帯金属対応ICタグでは不可能であったラベルプリンターでのオンデマンド印刷が可能となりました。

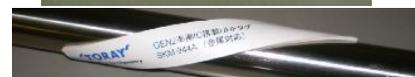
このたび量産体制を整えたことから、ガスボンベをはじめとする金属容器やパソコン等の機器管理など、各種金属製品を取り扱う用途、ユーザー様向けに本格販売を開始します。

当社は今後、小型タイプや長距離通信タイプなどラインナップを拡充し事業拡大を図ります。また、中期的にはICタグアンテナ事業への参入も計画中であり、2020年近傍に売上50億円を目指します。

なお当社は本製品を、第11回自動認識総合展(9月16～18日、於:東京ビッグサイト)において出展いたします。

【製品仕様】

タイプ名	SKM-200A
製品寸法	20mm×100mm
厚み	≧1.4mm
通信距離	約2m
対応周波数	952～954MHz
ユーザーメモリ	あり (512bit)
対応規格	ISO/IEC 18000-6 Type C (Class1 Gen2準拠)



以上

※同等通信距離製品比、当社調べ ※※当社指定プリンタ

<本製品に関するお問い合わせ先>

【報道】 東レ株式会社 広報室 [東京] TEL: 03-3245-5179 [大阪] TEL: 06-7688-3085

【一般】 東レ株式会社 情報材料事業第1部 情報材料販売第2課 TEL: 03-3245-5427